

かわさき
ジャズ
コラボ

Shinyuri
Jazz Square
vol. 71

演奏予定曲

★ My funny valentine
★ It could happen to you
★ Boplicity
★ But not for me
★ 枯葉 など

マイルス・デイビス & チェット・ベイカー特集

秋の夜に哀愁漂うクールなトランペットサウンドと歌はいかがでしょう？

ジャズの帝王マイルス・デイビスとウエストコーストを代表するトランペッター チェット・ベイカーを
市原ひかり が奏でます！



ピアノ
成田 祐一



トランペット & ボーカル
市原ひかり



ドラム
利光 玲奈



ベース
佐瀬 正



ギター
田辺 充邦

2025
11.7
FRI

開場／18:30
開演／19:00

しんゆりジャズスクエア vol.71 川崎市アートセンター小劇場

[新百合ヶ丘駅北口徒歩3分] 川崎市麻生区万福寺6-7-1 ☎044-955-0107

〔全席指定・税込〕発売日:2025年9月22日(月)

〔一般チケット〕 **3,700円**

◎U30割(30歳以下) 2,500円

◎2枚セット券 6,400円

障がい者割引チケット | 電話・各窓口にてお取り扱い。(要障がい者手帳／付き添い1名迄同額)
2,200円 | ※付き添いの方が予約される場合は、お電話のみにて承ります。詳細は川崎市アートセンターまで。

◎年間パスポートをご利用のお客様は、追加券を2,700円で販売いたします。

◎20名様以上のご鑑賞は団体割引があります。川崎市アートセンターまでご相談ください。

◎U30割チケットのお客様は、公演日に身分証明書のご提示をお願いする場合がございます。

主催

川崎市アートセンター
044-955-0107

X @kactheater

@kawasaki_artcenter

かわさきジャズ2025

共催：株式会社エリアブレイン(マイタウン発行元)、株式会社ブルーディオ
後援：NPO法人しんゆり・芸術のまちづくり、「音楽のまち・かわさき」推進協議会



【トランペット&ボーカル】市原 ひかり (いちばら ひかり)

1982年、東京都出身。成蹊学園小、中、高校を卒業。その後、洗足学園音楽大学のジャズ・コースに進学し、ジャズトランペッター原朋直氏に師事。2005年首席で卒業。同年、ボニーキャニオンよりアルバム『一番の幸せ』でメジャーデビュー。2006年ニューヨークレコーディングの『Sara Smile』をリリース。スイングジャーナル誌のゴールド・ディスクを受賞。同時に、第40回ジャズ・ディスク大賞のニュー・スター賞も受賞する。2007年5月ニューヨークレコーディング『スターダスト』、2008年11月初セルフプロデュースアルバム6管で収録した『JOY』、2010年3月カルテットでの『Move On』、2011年6月『UNITY』、2012年11月佐藤浩一とのデュオアルバム『Precioso』、2014年10月不朽の名作『華麗なるギャツビー』を題材に制作した『Dear Gatsby』をリリース。2019年4月アメリカで録音した初のボーカル、トランペット双方を収録した9thアルバム『Sings & Plays』を前作に引き続きボニーキャニオンよりリリース。2021年レーベルDays of Delightに移籍し『Anthem』をリリース。2025年10月11thアルバム『Brain Candy』をDiskunion Kamnabiレーベルよりリリース。9th アルバムに次ぐ、ボーカルとトランペッツを収録した作品。活動範囲はジャズにとどまらず、山下達郎、竹内まりや、鳥山雄司、溝口肇、等(敬称略)のレコーディングにもソロプレイヤーとして参加している。洗足学園音楽大学ジャズコース非常勤講師。



【ピアノ】成田 祐一 (なりた ゆういち)

父親の影響で、幼少の頃から洋楽を聞いて育つ。9歳でクラシックピアノを始め、洗足学園音楽大学入学と同時にジャズに転向。在学中はユキ・アリマサ氏に師事。卒業と共にプロ活動をスタート。2010年よりニューヨークに渡米し、現地でライブやセッションに参加。翌年帰国後、現在は横浜・都内を中心に演奏活動を行いつつ、自分らしいピアノとは何かを研究中。2018年、三木孝浩監督の映画『坂道のアポロン』では主人公(西見薫)のピアノを担当。2021年に自身の初リーダーアルバム『Urban Nocturne』を発表。



【ベース】佐瀬 正 (さぜ ただし)

1992年New York CityにあるNew School for Social Research (現New School University)ジャズ科に入学。本格的にジャズに傾倒、ウッドベースを弾き始める。卒業後1997年帰国し、数多くのミュージシャンとセッションまたレコーディングを重ねる。またDuke Jordan (Piano)、Cedar Walton (Piano) 国内ツアー参加、アンドレ・ブレヴァイン指揮/ピアノでのNHK交響楽団定期公演出演、スコット・ハミルトン (Ts)、シーラジョーダン (Vo) と共演、2004年夏冬サリナ・ジョーンズJapanコンサートツアーに参加、2008年から原信夫とシャープス&フラッツ最後の新人団員として解散コンサートツアーに参加。また島田歌穂、秋川雅史、ジョン・健・スツォなど他ジャンルのアーティストとの共演等、ジャズのみならず様々な音楽シーンに精力的に活動している。



【ドラム】利光 玲奈 (としみつ れな)

埼玉県出身。ソプラノ歌手である母の影響により、幼い頃から音楽に親しんで育つ。埼玉県立大宮光陵高校音楽科卒業。打楽器専攻としてクラシックの音楽教育を受ける。スネアドラム、マリナーバを村本寛太郎氏、鷹羽香緒里氏に師事。大学からジャズドラムに転向。洗足学園音楽大学ジャズコースに入学し、ジャズドラムを大坂昌彦氏、原大氏に師事。学内のライブにて、向井滋春氏 (tb)、エリック・ミヤシロ氏 (tp)、伊藤君子氏 (vo) と共演。大学在学中に、六本木アルフィーや南青山BODY&SOUL、銀座スウィングなどの老舗ジャズクラブに出演を果たす。2018年3月、洗足音楽大学を首席で卒業。同時に卒業研究優秀者に選出される。同年9月、タモリ氏の主催するヨットレース、タモリカップに初参加。『マリナーセラーズ』でスネアドラムを演奏。2019年2月、話題を呼んだホリエモン万博に出演。2019年6月、オランダのConservatorium van Amsterdamで行われたKeep an Eyes Summer Jazz Workshopに参加。Tineke Postma氏 (as)、John Riley氏 (ds)、Dick Oatts氏 (as)、Ben Van Gelder氏 (as) 等に指導を受ける。Amsterdam Blue Noteに出演。2019年10月公開の映画『駅までの道をおしえて』の劇中音楽を担当。現在、中村誠一氏 (ts)、谷口英治氏 (cl)、大友義雄氏 (as)、天野丘氏 (gt)、田中葉緒子氏 (pf)、岡崎正典氏 (ts) などのバンドに加入。サイドメンだけでなく、自身のリーダーライブも定期的開催しており、首都圏を中心に精力的に活動中。



【ギター】田辺 充邦 (たなべ みつくに)

10歳からギターを始め、高校時代からジャズに傾倒しジャズギターを宮之上貴昭氏に師事。1985年からプロとしての活動を開始し、1988年に渡米。ニューヨークを中心に多数のミュージシャンとセッションを重ねる。1999年、岸ミツアキ・トリオで、カリフォルニア州・コンコードジャズフェスティバルに出演。カウントベイシーオーケストラ、ローズマリークルーニー、マンハッタン・トランスファーなどと同じステージに立つ。阿川泰子/八代亜紀、森口博子、岸ミツアキ/LOVE NOTES等、ライブやCD・DVDなどのレコーディングセッションにも数多く参加。LOVE NOTESではTV番組のアレンジやCMソングの提供、CMにも出演。PPMのPaul StookeyとLAでレコーディング。テナーサックスのスコット・ハミルトン、ハリー・アレックス・ピアニストのノーマン・シモンズのツアーに参加。スコット・ハミルトン、ピアノのジョン・パンチとのレコーディングにも参加。八代亜紀のジャズアルバム『夜のアルバム』、『夜のつづき』の二枚でギターを担当。香港のアーティストVincy ChanやKwongのレコーディングに参加。アレンジとギターで参加した楽曲『東京は夜の7時』が東京オリンピック2020閉会式のフラッグオーバーセレモニーで使用され好評を得る。最近では映画BLUE GIANTの劇中音楽とサントラに参加。また教則本の出版や音楽雑誌の試奏レポート、ラジオ番組のパーソナリティと他分野で活躍。ビンテージギターのコレクターとしても有名。最近ではSignature Model Yamaoka guitar MT17を使用。2004年リーダーアルバム『Bernie's Tune』をスキップレコードより発売。チェロとギターのユニット田辺商店で『Bossa Cradle』、『Get on a swing』を発売。ウェス・モンゴメリー、バーニー・ケッセル、フレディ・グリーン、などを敬愛し、ソロギターからビッグバンドのアンサンブルに至るまで、幅広いスタイルをこなすプレイヤーとして定評がある。



チケット料金
【全席指定・税込】
発売日:
2025年9月22日(月)

◎一般 3,700円
◎U30割(30歳以下) 2,500円
◎2枚セット券 6,400円
◎障がい者割引 2,200円

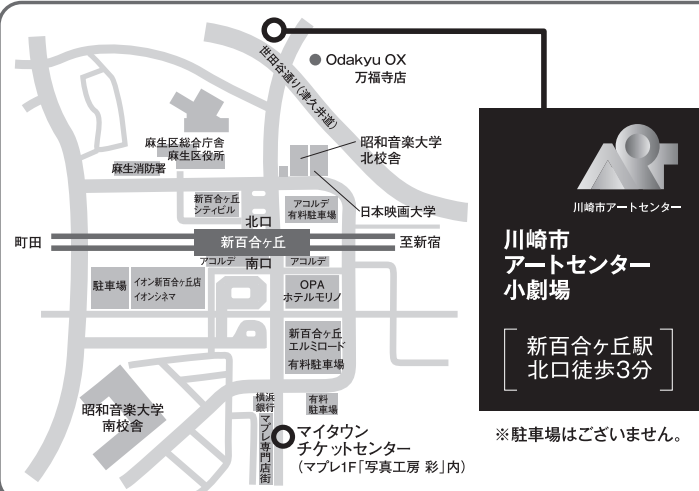
障がい者割引は電話・各窓口にてお取り扱い。(要障がい者手帳/付き添い1名迄同額)
※付き添いの方が予約される場合は、お電話のみにて承ります。
詳細は川崎市アートセンターまで。
★年間パスポートご利用のお客様は追加券を2,700円で販売しています。

2025年度のラインナップ

※全日程19:00開演(18:30開場)
※企画・日程は変更になる場合がございます。

vol.72 2025年 12月19日(金)
クリスマス!映画音楽&ディズニージャズ 本場のステージで活躍していた2人のボーカルが、みんなで楽しめるナンバーを集めて、クリスマスの雰囲気たっぷりに歌い上げます

vol.73 2026年 2月27日(金)
JAZZdeDANCE - SWING時代のエンタメナイト スウィングな歌声を届けたいと活動の幅を広げる紗理。ダンサーを加えてスイング時代がしんゆりに!



川崎市
アートセンター
小劇場

新百合ヶ丘駅
北口徒歩3分

※駐車場はございません。

【電話予約】

○しんゆりチケットセンター ☎044-959-2255
9:00~19:30 (毎月の施設点検日除く)

【Webサイト】

○しんゆりチケットセンター <https://kawasaki-ac.jp>
電子チケット(web販売のみ)ご希望の方は引取り方法で「チケットれすQ」をお選びください。



【窓口販売】

○マイタウンチケットセンター/
新百合ヶ丘マブレ1F「しんゆり写真工房 彩」内
新百合ヶ丘駅南口徒歩3分
平日9:00~19:00 土日祝10:00~19:00 (毎月第3水曜除く)
○しんゆりチケットセンター(川崎市アートセンター内)
新百合ヶ丘駅北口徒歩3分
9:00~19:30 (毎月の施設点検日除く)